

別冊 関係資料



「高校魅力化評価システム」v2.0」 診断結果チャート

★総括表

高校名	愛媛県立三崎高等学校	類型	指定校・アソシエイト	年度	2019年度
全校	81 55	1年生	29 55	2年生	23 55
3年生	29 55	大人	29 55	(3)期員	20)

【チャートの基本的な読み取り方】 このチャートでは、以下の5側面、4領域、3軸より、学校と地域での学びの状態を読み取り、今後のカリキュラム設計等に活かすことを意図しています。

- 5つの側面を：各校の（地域を含め）学習環境や生徒の意識等から1. 学習活動の機会、2. 地域の学習環境、3. 生徒の自己能力認識、4. 生徒の行動実績、5. 満足度の5つの側面から評価しています。1枚目に5つの側面の概括、2枚目に各側面の詳細結果を表示しています。
- 4つの領域から：5つの側面について、各側面での集計に加え、各側面を「主体性」「協働性」「探究性」「社会性」の4つの領域に区分し、各領域の結果（構成する側面の結果の単純平均）を表示しています。
- 3つの軸で：上記のチャート「期間軸（学年から5年の伸び）」、「地域軸（他地域との比較）」の3つの軸で整理しており、これらの結果から各校・各地域の特徴（強み・弱み、伸びている点やその要因等）を読み取り、今後のカリキュラム設計等に活かすことを意図しています。
- なお、それぞれの結果は基本的に、「割合(%)」（各項目で4. あてはまる「3. どちらか一方が」という肯定的回答された割合）、「割合の差(%)」（比較対象間での割合の差）、「[平均]」（1. あてはまらない）~「4. あてはまる」の回答の平均値）を用いて整理しています。

1 生徒の学習活動の機会

○授業、総合的な探究、学校指定科目等における学習活動の機会の頻度
○なお、高校1年生は中学校時代の学習活動の機会を回答



分類	特徴	割合	説明
学年間比較	対して	上昇	-
1年生	低い	96.6%	活動、学習内容について生徒同士で話し合う
2・3	低い	48.33%	日本や世界の課題の解決方法について考える
2・3	低い	86.5%	グループで協力しながら学習や課題の解決方法について考える
学年	低い	26.9%	日本や世界の課題の解決方法について考える
地域	高い	18.5%	地域の魅力や資源について考える
他地域	低い	-12.7%	日本や世界の課題の解決方法について考える

2 地域の学習環境

○学校や地域社会の学習環境について雰囲気、存在、機会の高さを把握
○生徒による認識の高さと、地域の大人との自己認識の差（ズレ）の大きい項目を表記



分類	差	割合	説明
最大差	大人高	16.2%	将来のことや実現したいことを話し合える大人がいる
生徒	高い	90.1%	おのれ自身の学習環境が整っている
地域	低い	65.4%	地域に、尊敬している「憧れたい」大人がいる
大人	高い	66.6%	地域に、尊敬している「憧れたい」大人がいる
地域	低い	65.5%	お互いに問いあわす機会がある
他地域	低い	21.0%	地域の大人や課題などについて話しあえる機会がある

4 生徒の行動実績

○ここ最近（1ヶ月以内）の行動実績の頻度



分類	特徴	割合	説明
学年間比較	対して	上昇	-
1年生	低い	93.1%	授業で自分から質問したり、分かる人に聞いた
2・3	低い	69.0%	授業で興味・関心を持った内容について、自主的に調べを行った
2・3	低い	78.8%	公式やきまりや学習手段、その根拠を自分で考えたり調べたりした
学年	高い	44.2%	公式やきまりや学習手段、その根拠を自分で考えたり調べたりした
地域	高い	33.9%	地域社会などで行なうボランティア活動に参加した
他地域	低い	-13.7%	自分の考えについて、様々な人に意見を求めたりアドバイスを求めた

5 満足度

○今の生活全般に対する満足度（11段階6以上）

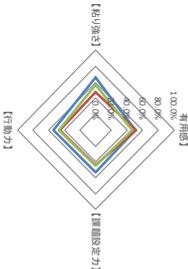


特徴	割合
学年間比較	-
学年間比較	6.90
他地域	-6.31
本校へ入って良かったと思う	85.2%
学年間比較	-
学年間比較	7.05
他地域	3.24

3 生徒の自己能力認識

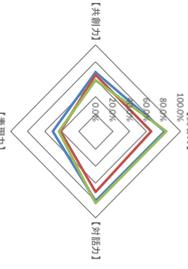
○学びの結果としての生徒の自己認識を表示。ルーブリックでは全体傾向を、特徴的な結果には、「学年による差」、「他地域との差」において特徴的な傾向が示された回答を表示。

主体性 自ら課題を設定し、意志をもって（強い）挑戦・行動する姿勢



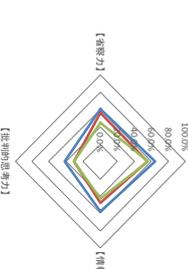
分類	特徴	割合	説明
学年間比較	対して	増加	-
1年生	低い	41.8%	好奇心が強いことに関心を持って取り組む
2・3	低い	6.60	自分にはよいことがあると思う
学年	高い	2.10	目標を設定し、確実に行動することができる
地域	低い	-11.94	好奇心が強いことに関心を持って取り組む

協働性 多様な人と協働し、新たな価値の創造に向かう姿勢



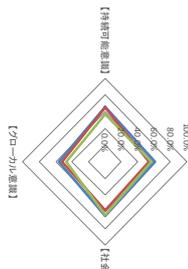
分類	特徴	割合	説明
学年間比較	対して	減少	-
1年生	低い	36.7%	自分の考えをしっかりと相手に伝えることができる
2・3	低い	13.7%	互いの前で自分の意見を発表することができる
学年	高い	2.34	共同作業など、自分の力が発揮できる
地域	低い	-8.51	自分の考えをしっかりと相手に伝えることができる

探究性 未来（よりよい社会）などに向け、自ら学び・成長しようとする姿勢



分類	特徴	割合	説明
学年間比較	対して	増加	-
1年生	低い	46.1%	情報を、勉強したことで関連付けて理解できる
2・3	低い	24.14	調べや考え、疑問に思われることで自分から勉強する
学年	高い	8.41	学習を通じて、自分から学ぶことで成長できる
地域	低い	-11.70	情報を、勉強したことで関連付けて理解できる

社会性 地域や社会の課題を自分事としてとらえ、積極的に貢献しようとする姿勢

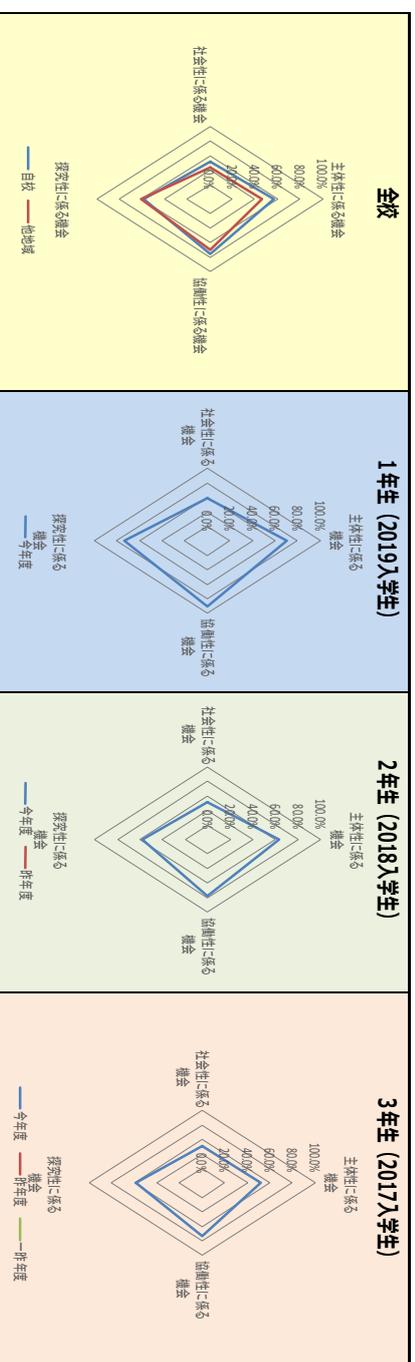


分類	特徴	割合	説明
学年間比較	対して	減少	-
1年生	低い	34.4%	地域文化や暮らしを、自分の手で未来に伝えたい
2・3	低い	3.7%	自分の将来について明るい希望を持っている
学年	高い	14.94	地域をよりよくするため、地域の問題に関わりたい
地域	低い	-4.11	地域の問題と世界での課題は関連していると思う

1 高校魅力化評価システム診断結果

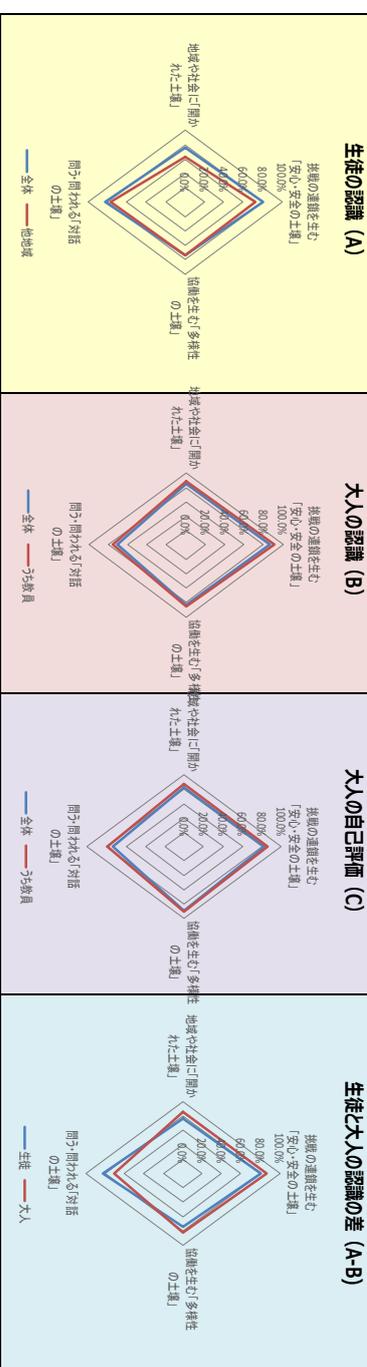
1. 生徒の学習活動の機会

主体性に係る機会	全校				1年生 (2019入学生)				2年生 (2018入学生)				3年生 (2017入学生)						
	割合 (%)	差 (pt)	学年の差	他地域の差	学年	18入学生比	17入学生比	学年	学年	1年次比	割合 (%)	学年	学年	学年	2年次比	1年次比	割合 (%)	学年	
			最大差 (pt)	差 (pt)	平均	割合 (%)	差 (pt)	差 (pt)	平均値	割合 (%)	平均値	割合 (%)	平均値	割合 (%)	差 (pt)	差 (pt)	割合 (%)	割合 (%)	平均値
主体性に係る機会	56.7%	-	23.54	10.39	2.47	70.7%	-	-	2.93	63.0%	-	-	2.50	51.7%	-	-	-	-	2.45
自主的に調べものや教材を行う	63.5%	-	27.59	5.26	2.56	89.7%	-	-	3.07	65.2%	-	-	2.52	62.1%	-	-	-	-	2.59
学校外のいびる大人に話を聞きに行く	50.0%	-	19.49	15.51	2.38	51.7%	-	-	2.79	60.9%	-	-	2.48	41.4%	-	-	-	-	2.31
協働性に係る機会	75.6%	-	17.24	5.62	2.99	90.8%	-	-	3.49	78.3%	-	-	3.12	73.6%	-	-	-	-	2.89
グループで協力しながら学習や調べものを行う	86.5%	-	10.34	8.07	3.17	96.6%	-	-	3.72	87.0%	-	-	3.26	86.2%	-	-	-	-	3.10
活動、学習内容について生徒同士で話し合う	80.8%	-	17.24	-1.16	3.15	96.6%	-	-	3.76	82.6%	-	-	3.26	79.3%	-	-	-	-	3.07
活動、学習内容について大人(教員や地域の大人)と話し合う	59.6%	-	24.14	9.95	2.63	79.3%	-	-	3.00	65.2%	-	-	2.83	55.2%	-	-	-	-	2.48
探究性に係る機会	58.2%	-	22.60	-2.76	2.59	73.3%	-	-	2.96	57.6%	-	-	2.59	58.6%	-	-	-	-	2.59
自分の考えを文章や図表にまとめる	42.3%	-	38.53	-12.58	2.29	69.0%	-	-	2.79	30.4%	-	-	2.13	51.7%	-	-	-	-	2.41
話し合いの内容をまとめる	61.5%	-	19.34	-7.11	2.75	75.9%	-	-	3.14	56.5%	-	-	2.78	65.5%	-	-	-	-	2.72
活動、学習のまとめを発表する	69.2%	-	8.40	7.74	2.73	72.4%	-	-	2.97	73.9%	-	-	2.78	65.5%	-	-	-	-	2.69
生徒同士で活動、学習の振り返りを行う	59.6%	-	24.14	0.89	2.60	75.9%	-	-	2.93	69.6%	-	-	2.65	51.7%	-	-	-	-	2.55
社会性に係る機会	51.3%	-	10.74	7.66	2.57	58.6%	-	-	2.71	52.2%	-	-	2.61	50.6%	-	-	-	-	2.54
地域の魅力や課題について考える	63.5%	-	3.45	18.52	2.83	65.5%	-	-	2.90	65.2%	-	-	2.87	62.1%	-	-	-	-	2.79
地域の課題の解決方法について考える	63.5%	-	4.65	17.14	2.88	62.1%	-	-	2.79	60.9%	-	-	2.91	65.5%	-	-	-	-	2.86
日本や世界の課題の解決方法について考える	26.9%	-	24.14	-12.68	2.00	48.3%	-	-	2.45	30.4%	-	-	2.04	24.1%	-	-	-	-	1.97



2. 地域の学習環境

	生徒の認識 (A)				大人の認識 (B)				大人の自己評価 (C)				生徒と大人の認識の差 (A-B)			
	全体 割合(%)	昨年 差(pt)	他地域の 差(pt)	全体 平均	全体 割合(%)	うち 教員割合(%)	昨年 差(pt)	全体 平均	全体 割合(%)	うち 教員割合(%)	昨年 差(pt)	全体 平均	今年度 差(pt)	昨年 差(pt)	差の 変化	
挑戦の連鎖を生む安心・安全の土壌	80.5%	-	8.24	3.16	86.2%	91.0%	-	3.18	82.1%	86.0%	-	3.23	-2.8pt	-	-	
失敗してよい安心・安全な雰囲気がある	84.0%	-	10.53	3.17	89.7%	95.0%	-	3.10	75.9%	80.0%	-	3.17	-5.7pt	-	-	
挑戦する人に押し、応援する雰囲気がある	90.1%	-	2.46	3.42	96.6%	95.0%	-	3.34	100.0%	100.0%	-	3.55	-6.4pt	-	-	
目標や当事者意識を持って挑戦している人いる	86.4%	-	10.08	3.27	86.2%	90.0%	-	3.17	86.2%	90.0%	-	3.28	0.2pt	-	-	
地域に、尊敬している憧れている大人がいる	65.4%	-	11.93	2.89	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
人の挑戦に助けを求められる機会がある	75.3%	-	17.03	3.02	69.0%	75.0%	-	2.97	55.2%	60.0%	-	2.76	6.3pt	-	-	
自分か何かで挑戦しようと思ったとき、周りは手を差し伸べてくれる	81.5%	-	-2.60	3.16	89.7%	100.0%	-	3.31	93.1%	100.0%	-	3.41	-8.2pt	-	-	
協働を生む多様性の土壌	74.4%	-	0.98	3.03	82.8%	85.0%	-	3.21	89.7%	90.0%	-	3.37	-8.4pt	-	-	
人と違うけど尊重される雰囲気がある	75.3%	-	3.75	3.05	82.8%	85.0%	-	3.17	93.1%	95.0%	-	3.48	-7.4pt	-	-	
あんなに自分が尊重される雰囲気がある	67.9%	-	-7.87	2.96	89.7%	90.0%	-	3.28	86.2%	90.0%	-	3.34	-21.8pt	-	-	
自分と異なる立場や役割を持つ人の関わりがある	80.2%	-	0.96	3.15	79.3%	85.0%	-	3.21	89.7%	90.0%	-	3.34	0.9pt	-	-	
立場や役割を超えて協働する機会がある	74.1%	-	7.08	2.98	79.3%	80.0%	-	3.17	89.7%	85.0%	-	3.31	-5.2pt	-	-	
問う・問われる対話の土壌	81.8%	-	5.18	3.13	70.7%	75.0%	-	2.99	73.3%	78.8%	-	2.98	11.1pt	-	-	
本音を言葉で発信できる雰囲気がある	81.5%	-	1.67	3.07	72.4%	70.0%	-	2.97	58.6%	60.0%	-	2.76	9.1pt	-	-	
将来のことや実現したいことを話し合える大人がいる	85.2%	-	7.61	3.20	69.0%	70.0%	-	3.03	65.5%	70.0%	-	2.86	16.2pt	-	-	
周りの大人は、じつ話を聞き、考える手助けしてくれる	86.4%	-	5.48	3.27	75.9%	85.0%	-	3.10	93.1%	95.0%	-	3.34	10.6pt	-	-	
お互いに問いかけあう機会がある	74.1%	-	5.95	2.98	65.5%	75.0%	-	2.86	75.9%	90.0%	-	2.97	8.6pt	-	-	
地域や社会に開かれた土壌	76.5%	-	13.56	3.12	85.3%	88.8%	-	3.17	82.8%	87.5%	-	3.18	-8.8pt	-	-	
地域から大肌で入っている雰囲気を感じる	87.7%	-	11.87	3.41	96.6%	95.0%	-	3.34	89.7%	90.0%	-	3.41	-8.9pt	-	-	
興味を持ちたいことに対してすぐに橋渡ししてくれる大人がいる	74.1%	-	6.75	3.02	75.9%	80.0%	-	3.03	82.8%	85.0%	-	3.14	-1.8pt	-	-	
地域の人や課題などに関心がある機会がある	79.0%	-	21.04	3.17	89.7%	95.0%	-	3.24	79.3%	85.0%	-	3.14	-10.6pt	-	-	
自分の暮らす地域を、外からの視点で考える機会がある	65.4%	-	14.60	2.86	79.3%	85.0%	-	3.07	79.3%	90.0%	-	3.03	-13.9pt	-	-	



4. 生徒の行動実績

	全校				1年生 (2019入学生)				2年生 (2018入学生)				3年生 (2017入学生)				
	全体	昨年増比	学年間の差	他地域の差	学年	18入学生比	17入学生比	学年	学年	1年次比	回答上昇者	学年	学年	2年次比	1年次比	回答上昇者	学年
	割合(%)	差(p)	最大値 (p)	差(p)	割合(%)	差(p)	平均値	割合(%)	差(p)	割合(%)	平均値	割合(%)	差(p)	割合(%)	差(p)	割合(%)	平均値
主観性に係る行動	60.6%	-	32.16	-1.30	2.74	81.0%	-	3.22	60.9%	-	2.72	60.3%	-	-	-	-	2.76
授業で分らない点、自分の質問したり分かる人に聞いた	69.2%	-	34.48	-2.44	2.90	93.1%	-	3.45	82.6%	-	3.17	58.6%	-	-	-	-	2.69
授業で興味・関心を持った内容について、自主的に調べ物を行った	51.9%	-	29.84	-0.15	2.58	69.0%	-	3.00	39.1%	-	2.26	62.1%	-	-	-	-	2.83
協働性に係る行動	58.7%	-	25.86	-7.90	2.70	81.0%	-	3.26	63.0%	-	2.78	55.2%	-	-	-	-	2.64
自分の考えについて、様々な人に意見をアライズを求めた	51.9%	-	31.03	-13.70	2.56	79.3%	-	3.21	56.5%	-	2.65	48.3%	-	-	-	-	2.48
友人などから、意見をアライズを求められた	65.4%	-	20.69	-2.09	2.85	82.8%	-	3.31	69.6%	-	2.91	62.1%	-	-	-	-	2.79
探究性に係る行動	46.2%	-	31.93	-10.41	2.45	77.6%	-	3.10	45.7%	-	2.46	46.6%	-	-	-	-	2.45
授業で「なぜなるのか」と疑問を持って、考えたり調べたりした	48.1%	-	28.04	-10.94	2.52	75.9%	-	3.00	47.8%	-	2.52	48.3%	-	-	-	-	2.52
公式やきまりを言う時、その根拠を自分で考えたり調べたりした	44.2%	-	35.83	-9.87	2.38	79.3%	-	3.21	43.5%	-	2.39	44.8%	-	-	-	-	2.38
社会性に係る行動	75.6%	-	11.94	26.33	3.07	83.9%	-	3.43	72.5%	-	3.01	78.2%	-	-	-	-	3.11
いま住んでいる地域の行事に参加した	78.8%	-	7.95	33.87	3.21	86.2%	-	3.52	78.3%	-	3.17	79.3%	-	-	-	-	3.24
地域社会などでボランティア活動に参加した	73.1%	-	3.45	33.88	2.98	75.9%	-	3.31	73.9%	-	2.96	72.4%	-	-	-	-	3.00
先生、保護者以外の地域の人と、ないけない会話を交わした	75.0%	-	24.44	11.24	3.02	89.7%	-	3.45	65.2%	-	2.91	82.8%	-	-	-	-	3.10

5. 満足度

	全校				1年生 (2019入学生)				2年生 (2018入学生)				3年生 (2017入学生)				
	全体	昨年増比	学年間の差	他地域の差	学年	18入学生比	17入学生比	学年	学年	1年次比	回答上昇者	学年	学年	2年次比	1年次比	回答上昇者	学年
	割合(%)	差(p)	最大値 (p)	差(p)	割合(%)	差(p)	平均値	割合(%)	差(p)	割合(%)	平均値	割合(%)	差(p)	割合(%)	差(p)	割合(%)	平均値
今の生活全般に対する満足度	55.6%	-	6.90	-6.31	5.95	58.6%	-	6.14	56.5%	-	5.83	51.7%	-	-	-	-	5.86
この学校に入ってよかったと思う	85.2%	-	7.05	3.24	3.28	89.7%	-	3.45	82.6%	-	3.13	82.8%	-	-	-	-	3.24

